

2016 年度入試

1 月 20 日：渋谷幕張

Aさん

《面接前》

- 上履き・スリッパは下（私が入った入口は家と同じように段になっていた）で履いて良い
- 待つ部屋は普通の教室
- 机・イスは安そうな青いプラスチック製。黒板が紫色だった
- 教室の入り口に受験番号が書いてあるため、正しい部屋に入る
- 自分の番号がある席に座る。アンケートを記入する。
- 途中で人が入ってきて、前に面接の時間を張り出したため、それを確認する
- 例年とは違い、今年は面接が先だった。スケジュールをよく見る
- 私は最後から二番目のグループだった
- 一度その部屋を出るともう戻ってこないの、呼ばれたらすべての荷物を持って部屋を出る
- 5~6人ずつ呼ばれた。私は集合時間からだいたい1時間15分程度で呼ばれた

《日本語面接の様子・質問》

- 面接官二人と受験生一人
- 5問程度質問された
- 英語面接に比べ、非常に短く、聞かれたこともお決まりの内容なので日本語が話せるかどうかを見ているだけだと思った

《面接と面接の間》

- 日本語面接の後は3人の英語のネイティブがいる部屋に通される
- それぞれ、8人程度が座れるテーブルを担当していた
- その内の一人に声をかけられ、その人のテーブルに掛ける
- 自己紹介後、趣味を聞かれた
- 非常にフレンドリーで先生ではないかのよう
- その後、英語面接の説明を受けたが、新たな生徒が来るたびに繰り返すため、三回聞いた
- ここでは英語面接に向け、リラックスすることが重要だと感じた

すると、やや速めのペースで、1-10までの問題のトピックを放送が次々にカバーしていくので、聞きながら問題用紙に答えをメモし、終わったら回答欄に書き込むという流れになる

- ほかの体験談を読むと、とにかく速いと書いてあったので、心構えをしていたが、思ったほどではなかった
- 確かに英検1級やTOEFLのリスニングよりは速いが、問題が簡単なので、TOEFLのリスニングで普通に満点を取っていれば問題ない

【 GRAMMER 】

- 文法は基本的に直感でやっているため、難易度がよく分からない
- “Equipment” が数えられない名詞であることを使った問題があった

【 VOCAB 】

- 7割は分かった（と思う）
- 英検1級よりは簡単

【 READING PASSAGE 1 】

- Adapted from “Making a Fire” だったと思う
- 抽象的に思える表現がちらほらあったが、要約すると
 1. 男は冬の山で登山か、ハイキングをしていた
 2. 氷の張った溜め池の様な場所に出る
 3. 氷を踏み抜き、落ちる
 4. 温まるため、火を作る
 5. 頭上の木から雪が落ちてき、火が潰される
 6. 「死にたくない！」とパニックになる
 7. 自分の運命を認め、安らかに死ぬ
- 例年の念仏に比べれば、分かりやすかったが、設問が難しかった

【 READING PASSAGE 2 】

- 出典元は覚えていない（すいません。。。）
- 1つ目よりはだいぶ簡単だった
- 1. 筆者はあまりバスを使って旅行をせず、バスを貧乏な人用の最悪の旅行方法だと考えていた
- 2. しかし今回バスを使うと、ドライバーが自分の仕事に誇りをもっていた
- 3. 細かな所まで、乗客はどうせクレームできる身分にないのに完璧に仕事をやっていた
- 4. バスも悪くない、いや素晴らしいと考えるようになった
- 5. だが家に着くとドライバーの名前を聞かなかったことに気付き、後悔した
- 特に難しい質問はなかった

- EEEEEESSSSSSAAAYYYYYY

- トピック： What is one subject you think should be taught in Japanese schools that is not currently taught? Give examples to support.

- 毎年のレビューに漏れず、今年も紙が薄かったのでトピックが透けて見えた
- いつも倫理的、道徳的なトピックだったので理論的なトピックで驚いた
- ロジックで引っ張ることが得意分野なので非常にラッキーだった
- 私は裏面の半分を3行越えた
- 4つ目の段落だけ他の2倍くらいも長さになってしまった
- 見直しはできたものの、時間が足りなかったため十分にはできなかった
- 首を伸ばして回収の際見た限り、私以外では一人しか裏面まで行った人を見なかった（10人ほど視野に入っていた）

【私のエッセイの書き方】

これはあくまで私の書き方です。良い・悪い、合う・合わないは保証できかねます。また、各パートの後に、今回私がどう書いたかを残しておきます。参考までにどうぞ。

まず時間が始まる前に透けて見えるトピックから構成を考え、まとめる。論理的に持って行けるものの場合、3つのポイントをひねり出す。オープニングには自分の答えから半分ずらしたことを書き、最後に3つのポイントをやはり少しずらして書く。具体的に言うと、その答えに至るプロセスや、その問題の背景にある流れ・事実などを書く。答えは、まとめは書いてもいいが、3つのポイントをばしりと言ってしまうと繰り返し感が強くなりすぎるので避ける。これの利点は、最悪答えがまとまっていなくてもかけること。問題の背景を説明していれば、イントロとしては最適だし、的外れには聞こえない。

I wrote about globalization in the intro. I didn't have a solid idea of what my 3 points were going to be, so I didn't include it in the opening. However, it doesn't sound too bad. To summerise, it was something like this.

The Globalization doesn't wait for you. Today, everything is connected. Ideas are spread across the globe faster than ever. However, this creates a new need for a skill. To allow it's students to broadcast their thoughts correctly, Japanese schools need to teach the art of conveying the message; the presentation skills.

次にボディーに取り掛かる。 答えを3つの側面に分解するか、3つのサポートを立てるかして3つの段落分の内容を確保する。それぞれ “First,” “Second,” “Third,” で始める。その後はまずその段落のポイントを簡潔に述べる。そしてポイントの解説を始める。最後にその段落で言ったことをごく僅かにずらしてまとめる。ポイントを最初に述べる際、手を変え品を変え全ての段落で同じ言い方がないようにする。

I supported my answer, “Japanese schools need to teach the presentation skills” from 3 aspects.

1. You need to convey your thoughts effectively
2. You will be looked at as a representative of your country in international meetings (So if you give a terrible presentation, you damage national integrity)
3. You need to convince people that oppose you

最後に結論を書く。最初のずらした内容に準じたもので問題を端的に述べる (“Since~, ~. Thus, ~” 等)。その後、3つのポイントをそれぞれ書く。またここでも同じ言い方がないように言い換える。答えをまとめ直し、最初にずらした内容に沿って少しいいことを言って締める。いいことと言っても、無理をしないこと。答えから導かれる普遍化されたことを言う。

え？論理的にできないものの場合だって？YOL000000000!!!!!!!

I’ m tired of this REALLY long review, and probably, so are you. Let’ s keep it short.

In an interconnected modern society, you need to get your points across. You need to represent your country. You need to convince others. The skills required from the students changes with time. Thus, the education needs to change with it. Today, the skill required is the presentations skills.

《その他》

- 願書にはアイスホッケーの活動について書いた
 - プリエッセイはアインシュタインについて書いた
- 毎年同じトピックで、” Describe a influential person, living or dead, and explain how he or she has impacted the world, society, or a community. Explain why you have chosen this particular person.”

《アンケートの質問》

1. 本校選択のきっかけ（あてはまるものに丸）
2. 本校の好きなところ（あてはまるものに丸）
校風 教育方針 カリキュラム 進学実績 施設・設備 在校生の印象
先生方の印象 部活動 周囲の環境 その他（ ）
3. 今通っている塾（リストから選び、番号と名前を記入）
ena が三番だった。ぬおおおおおおおお
4. 志望校順位（リストから選び、番号と名前を記入）
5. 最も興味のある部活（リストから選び、番号と名前を記入）
二重下線が引いてあった

《面接で聞かれた質問》

1. ほかに志望校は？
2. 志望理由は？
3. どんな高校生活を送りたい？ だいたい一分で
4. （1の答えの中で統計学者になりたいといったので）統計学者を志した理由は？
5. （1の答えの中で国際性を育みたいといったので）国際性のために具体的に何をする？
6. ホッケーは部活にないけどどうする？
7. （私はヒョロヒョロなので）その体格でアイスホッケー大丈夫？（笑いながら）
ここでプリエッセイの話題へ
8. $E=MC^2$ ってどういう意味？
9. 今生きている人でアインシュタインと同じ様な人は？
10. アインシュタインは核兵器を生み出してしまったことについてどう思っている？
ここでアイスホッケーに戻ります
11. アイスホッケーってTVで見てるくらい速い？
12. アイスホッケーで一番難しいことは？

最後に日本語で

13. 最近のニュースで気になることは？

ホッケーの話題で盛り上がった。去り際に、” Don’ t get killed while playing hockey!”
と言われたので” I’ ll try not to get sqwashed!” と返したら爆笑していた。

PS 発表の前日お守りが落ちたが、知っている ena 生は全員合格だった！！！！！！

ヒャッハー！

VIVA ena !

Bさん

《日本語面接の様子・質問》

部屋に入ると向かい側に2人座っていました。女の人と男の人で、質問はほとんど男の人がしました。雰囲気は普通で、面接官は怖くありませんでした。

質問の内容は海外での思い出や日本の学校のことなどでした。あまり厳しくは聞かれませんでした。日本と海外の違いや、おもしろかったことなども聞かれました。面接を受ける前に考えておくと面接の時に落ち着いて答えられると思います。

《英語面接の様子・質問》

日本語面接の後は控室で英語の先生と雑談して待っていました。そのうち呼ばれて英語面接にいきました。4人グループで同じ部屋に入りましたが、面接は一人一人行われました。面接官は、外国人の女の人が二人、日本人の男の人が二人でした。

私への質問は最近読んだ本についてとプリエッセイのことについてでした。私はプリエッセイで夢を追うことについてかいたので、そのことについて聞かれました。他の人も、同じではないけれど似たような質問をされていました。自己紹介もするのでそれも考えておくべきです。

最後になぜか日本語で全員に質問がありました。最近のニュースで気になることを聞かれたので、ニュースは見ておくといいと思います。

《エッセイ・作文テーマ、時間、字数制限》

テーマは「日本の学校で取り入れるべき授業」で、30分しかありませんでした。考えるのは5分以内にして、後の時間は必死に書きました。最後はなぐり書きでしたが、ぎりぎり終わらせました。字数制限は特にありませんでしたが、1ページ埋めればいいと思います。

《英語の内容》

そんなに難しくはなかったけれど、リスニングが早口で問題が多かったので大変でした。ライティングは1パラグラフ書かないといけないので、早めに他の問題を終えてそれに移るといいです。

《その他気づいたこと》

食べ物を持って行きましたが時間はありませんでした。

《後輩にメッセージ★》

本を持って行って読むと落ち着くのでいいです。

1月23日：中央大学杉並

Aさん

《日本語面接の様子・質問内容》

- 名前と受験番号
- 海外の住んでいた場所と学校の名前
(この間に何か別な質問があった気がするけど、ごめんなさい、思い出せません。)
- 努力をしたのに失敗してしまった友人にどのような言葉をかけたらよいか
- 努力をしたのに失敗してしまった友人にどのような言葉をかけたらいけないのか。※これは2分間時間を与えられ、渡されたカードに考えをまとめてもよかったです。
- 面接官は男女二人。きちんと礼をしたり、よろしく願います、と言ったりした方がいいです。ただし、間違えてもあせらなくても大丈夫！

《エッセイ・作文のテーマ》

国語の試験の中で、要約の問題が出ました。時間配分に注意！

《国語の出題内容》

割と簡単めの読解（漢字、選択問題、ひとつだけ書き抜き）と、要約。問題自体はあまり難しくはないのですが、30分しか時間がないので、時間配分に気を付けてください。

《数学の出題内容》

大問5問くらいあって、それぞれ1問から2問の小問がありました。私は、年齢の問題（子供はおじいさんの何倍の年齢で、何年前は～のような問題）が解けなかったけれど、後は基礎的な問題ばかりだった。早慶・国立狙いの人は全く心配する必要はないです。

《英語の出題内容》

長文一つ。英語圏の帰国生なら、めちゃめちゃ簡単だと思います。10分くらいで終わりました。

《その他気づいたこと（校舎の様子、受験者、面接官の印象、先輩の様子など）》

在校生の人たちが案内してくださいました。筆記試験の会場から面接試験の会場までも女子生徒が案内してくれるのですが、受験生への対応は人それぞれ。正直なところ、私を案内してくれた人は、不機嫌そうで愛想が悪かった……。でも、前を歩いていた在校生の人はその受験生にフレンドリーに話しかけていて、うらやましかった。

《後輩へのアドバイス》

受験日が早いので、初めて受験する人も多いと思います。（私がそうでした。）リラックスして…というわけにはいかないかもしれないけれど、がちがちに緊張する必要はないですよ(^▽^)/
筆記試験は時間配分に注意する以外は気に掛けることはないと思います。（早慶狙いの人は、練習だと思ってね!）面接は、自然体が一番！そして、笑顔を忘れずに！

Bさん

《日本語面接の様子・質問》

- 主に友達のことを聞かれ、趣味、夢、志望理由など、自分をアピール出来る問題がなく、すごくびっくりしました。
- 教室の外にある机の上に荷物をおき、受験票だけでもっていざ出陣！
- 「どうぞ座ってください」の前に名前と受験番号を言うのだと思っていたので焦った
- (ここから質問) 滞在国とその期間
- 滞在国で友達はたくさんいたか
- どのような友達がいたか
- もしその友達がすごく頑張ったのに得られないものがあつたとする、あなたはその子にどう接するか
- ある友達がすごく頑張ったのに得られないものがあつた時、あなたがしてはいけないと思うこと

《国語の内容》

- 長文読解(論説)
- 文章要約(多分随筆)
- 私の場合、事前に過去問で要約をやっていたので、スラスラと書けたがたぶんやってないであろう人たちは少し大変そうにみえた。なので、一回はどのような問題かやっておいた方がよい。Pointはとりあえず、指示された「しかし」「つまり」などに注目して、とりあえず書きちやって、あとからはみだした分だけ削ると良いと思う。

《英語の内容》

- 長文読解のみ→簡単だった→和紙について

《数学の内容》

- 全7問：計算2問、文章題1問、図形2問、立体2問

《その他気づいたこと》

- 学校の廊下を歩いてたら先生や先輩が「頑張って！」と声をかけてくれた！
- 面接官は英語のテストの時に教室にいた先生だったから全然緊張しなかった

1月30日：青山学院

Aさん

《面接の様子・質問》

- 三人面接官と2人生徒
- 日本語と英語で自己紹介
- 日本と自分がいた国にそれぞれなに色をつけるか（日本語）、なぜか

- あなたにとって、自分がいた国で一番好きなこと（英語）
- ディスカッション：自分のいた国の社会問題+解決策

《国語の内容》

- 文章一個（現代文）
- 文章3ページ、問題4ページ
- 問題は全部選択問題
- 私立の偏差値60レベル

《英語の内容》

- 今年のは量が多かったです。
- 文章1つ
- 順番を並び替えの問題
- 英語を得意としてる帰国子女でも15分は必要な量でした
- 英検2級レベル

《数学の内容》

- 計算2問。確率1問。文章を読んで、方程式を作って、 X をだすみたいな問題。二次関数1つ。立体1つ。平面図形の比例（平行四辺形）
- 私立偏差値65レベル

《後輩にメッセージ★》

- 面接のディスカッションはどンドン話したほうがよい！
- 3科で点を取れる順でやりはじめた方がいい！僕は国語が苦手だったので、英→数→国でやって、20分でやり、ぴったりに終わりました。
- 面接は事前に自己紹介を英語と日本語で準備した方がいい！

Bさん

《日本語面接の様子・質問》

- 面接官は日本人2人、ネイティブ1人（優しくなかった）
- 滞在年数で3人のグループに分けられる
- 現地校ではプロジェクトや課題があったと思うが、何に一番興味を持ったか？
- 国際貢献についてどう考えるか？
- 滞在国の良かったところをディスカッションした
- 準備していなかったことを聞かれ、焦ったが、他の人が話している時に一生懸命考えた。しかし、あまり考えがまとまらないまま順番がきてしまった。（志望理由聞かれなくてびっくりした）

《英語面接の様子・質問》

- Please introduce yourself（英検1級持ってる人はここで言った方がよい。面接官が反応してメモをしっかりとっていた）
- What is the difference between Tennessee and Japan?

《国語の内容》

- 難しかった。選択肢で迷った。

《英語の内容》

- 簡単。長文&並び替え。15分程度で終わった。英語でかせぐべきだと思う。

《数学の内容》

- 計算問題、確率、相似、空間図形、関数
- 問題数は少ないのでケアレスミスしてはいけない
- 基本問題が多かったが2問とけなかった

《その他気づいたこと》

- 校舎はとてもきれいだった。しかし、面接での待ち時間が長く、男子からだったので4時間も待った。待っている間は誰も見張っていないのでみんな友達と会話していた。
- 例年に比べ倍率が高かった。

《後輩にメッセージ★》

- あらかじめ時間配分を決めておくべき。私は英→国→数の順番でといた。落ち着いてやれば大丈夫！マークシートでミスしないように！

Cさん

《日本語面接の様子・質問》

- グループ（3人）面接官3人（2人日本人+1人外人）
- 自己紹介- 1分間で日本語+英語
- 日本とアメリカをそれぞれ色で表したらとその理由
- グループディスカッション：アメリカ、シンガポール、香港での問題について（解決策も）

《英語面接の様子・質問》

- アメリカで楽しいと思ったこと

《国語の内容》

- 四字熟語の漢字と同じものを選び
- 穴埋め
- 文章題1問
- 30分くらいあって、25分で解いた

《英語の内容》

- 文章題×2（1つ目は分で1ページ、二つ目は半分にも満たないくらい）
- 選択肢がいまいちなやつもあった
- 穴埋めあり
- 2つ目は全部並べ替え
- Idiomなのか Expressionなのかわからないようなのもあった。

《数学の内容》

- めちゃくちゃ簡単
- 幅広い範囲と思う。基本ばっか。
- 量あるけど計算がらく。
- 12分くらいで終わった。

《その他気づいたこと》

- 先輩たちがとても上品だった。
- 控室ではみんな自分のグループと話してた。

《後輩にメッセージ★》

- 面接の前に待たされる時間が長い。特に女子は男子の後だった（今回だけかもしれないけど。）遅い子は5時間待ってた。

Dさん

《日本語面接の様子・質問》

- ネイティブ1人、日本人の先生2人
- 自分以外にもう1人もう二人と一緒にうける（この子も受かった。ハキハキしている子）
- 本校ではどういったことが出来ると思いますか？
- 本校に質問はありますか？

《英語面接の様子・質問》

- ブリティッシュの先生
- Were there any difficulties in your life abroad? But, don't tell us about difficulties about language.
- Please introduce yourself（ここから色々つっこまれる）

《国語の内容》

- 長文1問。
- 一般的な読解（漢字など）
- 選択問題

《英語の内容》

- レベルは早慶と同じくらい。SFCや渋幕ほどではない。
- 長文2つ。一つは読んで内容に沿った質問に答えていく感じ。もう一つは並べ替えだけ。

《数学の内容》

- 基本的な事を知っていれば平気。
- 大問6問。中学範囲全部（計算・確率・関数・平面、立体図形）で。 （標本調査以外）

《その他気づいたこと》

- 英検1級を持っていても合格できるわけではない。

Eさん

《日本語面接の様子・質問》

- 2020年のオリンピックについて友達となにを話し合ったか？どのようないぎがあったか？
- 日本が守るべきこと。日本がアメリカからみならうべきこと。

《英語面接の様子・質問》

- 自己紹介について誰かに一つ英語で質問

《国語の内容》

- 文章を読む。質問に答える。

《英語の内容》

- 文章2つ。Easyだった。2級～準2級レベル。

《数学の内容》

- 連立方程式がちょっといみがわからなかった。

2017 年度入試

12 月 15 日：国際基督教大学（推薦）

A さん

《日本語面接》

- ・面接官 2 人(男女)
- ・終始笑顔で質問(10 分間)
- ・滞在場所
- ・滞在経験の中でつらかったこと
- ・滞在経験から学んだこと
- ・将来の夢(何、なぜ)
- ・ICU 高校に入りたいこと

- ・なぜアメリカでバンドとコーラス部の両方を掛け持ちしていたのか。(自己アピールの内容)

- ・日本に帰って来て大変だったこと
- ・ダンス部での活躍(何をしたか)
- ・ダンス部でどのような振り付けをしたのか

《その他気づいたこと》

- ・自己アピールから成績表のすみずみまできっちり目を通して、その中からとても細かく質問してきた。
- ・前の年より人数が大幅に増えた。

1 月 20 日：渋谷幕張

A さん

《日本語面接》

- ・面接試験官は 40~50 代ぐらいの女の人と男の人 1 人ずつ
- ・「緊張している？」と聞かれ「はい」と答えたら「リラックスしていいよ～」と言ってくれて安心した
- ・聞かれたこと♪
 - アメリカに行く前英語しゃべれた？
 - どうやって英語をみにつけた？
 - どんなダンスやっていた？何年間？
 - (詩のことを書いたから)どんな詩を書いた？何語？
 - 何部に入りたい？
 - 家から遠いけれど大丈夫？家から何分？
- ・面接官は本当に優しいから、笑顔ではっきりと答えれば OK :)

《英語面接》

- ・面接官：2人日本人(男女)、2人ネイティブ(男女)
- ・ネイティブの男の人が、Crocs履いていた。LOL
- ・4人グループでやった。1人ずつ質問される。英語で5~10問、日本語1問。
- ・英語の質問：
 - 住んでいた所のこと
 - プリエッセイで書いた人のこと
 - 同級生/友達に紹介した本は？(英語の本)&おすすめしない本のジャンル
- ・日本語の質問：-何部に入りたい？(自己紹介の所にダンスの事をかいたから)
- ・※答えは長すぎず、短すぎず、
- ・※何かあったら笑顔！とにかく Smile.

《エッセイ・作文テーマ》

- ・“What is the biggest challenge your generation will face when you become adults?”
(something along these lines... sorry I don't remember clearly)
- ・30分/表・裏あった/裏まで私はいった/周りを見たら半分の人ぐらひは裏にいていた/問題はすけて見えるから、3つの理由を始める前に考えておくと good.

《英語の内容》

- ・LISTENING：なまっている人が読んでいたから分かりにくかったけど、ちゃんと聞いていれば、問題順に答えをどんどん読んでいくから OK。読み上げる前に2分間問題を読む時間がとれるからよく読んでおく！
- ・VOCAB：結構難しい。これも勘
- ・READING：きちんと読めば全問大丈夫。PERSONIFICATION, EXAGGERATION とかそういうのを知っているといいと思う。

《その他気づいたこと》

- ・廊下が FREEZING。ジャケットを着てていいよと言われたけど誰も着てなかった。でも絶対着た方がいい lol (面接で呼ばれる前の5分くらい)
- ・面接の時挨拶は元気に笑顔でやれば大丈夫。面接官は優しいから！
- ・受験生の中で知っている人は見ると思うけどなるべく話さない方がいいと思う。ジロジロみんな見ていたから(しゃべっている人を)

《後輩にメッセージ》

- ・Breathe In, Breath Out, Literally. 深呼吸大事！
- ・エッセイはなにがあっても終わらせる。絶対
- ・試験やる部屋はあったかいから Don't worry.
- ・Keep answers short (but not too short) and descriptive.

- ・Don't go on and on.
- ・お弁当はサンドイッチとかおにぎりとか簡単に食べられるものがおすすめ。
- ・飲み物は必需品。RELAX←一番大事(自分が大丈夫ってとなえて！LOL)

Bさん

《日本語面接》

- ・面接官が2人:若い女性の方と年配の男性の方。(質問は主に女性の方から)
- ・自己PR・志望理由は一切聞かれなかった。
- ・海外(自分の場合はカナダ・アメリカ)と日本の違いで驚いたことを聞かれた。
- ・主に願書の内容に沿って聞かれた→趣味・海外での経験等→少し日本では珍しいような事を紹介したら雰囲気は良くなった。でも英語面接中に出る日本語(最後に出る)の質問はとても難しい。(多分面接のクライマックス[みたいなの？])
- ・最後に居住地のことを質問された
- ・先生方はとても易しい(圧迫感が全然ない)

《英語面接》

- ・面接官が4人:英語の先生が2人、日本人の先生が2人
- ・質問する2人の英語の先生はイギリス英語を使って質問する
- ・Pre・Essayの内容と自分が読んだ本(英)の中で一番難しかった本の事を聞かれた
- ・最後にこの学校(渋幕)に来て在校生に伝えたいこと

《エッセイ・作文テーマ》

- ・“What is the biggest challenge your generation is going to face?” の様な質問
- ・最近エッセイの傾向が変わりつつある
- ・ほとんどの人が片面しか書いていなかったの、裏面を半分以上書くと◎(自分は無理だった・・・)

※でも今年が多分文法・面接重視

《その他気づいたこと》

- ・日本語面接と英語面接の間に英語の先生3人がいる別室に連れて行かれた
- ・とてもフレンドリーでリラックスできました
- ・面接の時間のずれは覚悟しておいてください(自分は面接が30分遅れました・・・)
- ・この学校は傾向が全く分からないので、やれるだけやった方がいいです・・・

《後輩にメッセージ》

- ・エッセイを30分で裏面にしっかり書けるようにすること。そこで差をつけることが大切です。
- ・ファイト～!

Cさん

《日本語面接》

- ・日本人の先生2人(おじさん話す担当、おばさん書く担当)
- ・アンケートは日本語面接の教室に入り、最初に渡す。アンケートは一切見ず、もらった瞬間他のアンケートのpileにふせて 以上。
- ・質問
 - 日本に帰る際。どの辺に住む予定か。
 - 親は日本に本帰国しますか。
 - 部活は何がしたいですか。(アンケートに書いたにもかかわらず、聞かれた)
 - この学校を知ったキッカケは?

《英語面接》

- ・Native先生2人、日本人先生2人。
- ・一人のNativeの先生が質問をし、最後をもう一人のNativeの先生がする。
- ・質問
 - You wrote a lot about education, so how do you think education can affect us?
 - This tells me about your leadership, how could you improve your leadership?
 - If Michelle Obama wrote a biography, would you read it?
 - Looks like you lived in New Jersey. What part of New Jersey did you live in? Did you like it? What part of it did you live in?
 - What are you planning to do after college?
- ・最後日本の質問
 - Chamber Orchestraに入っていたと思うんですが、楽器は?(もう一つの質問思い出せず)
 - 他の子が答えている間も一人の先生が聞く態度を評価。

《エッセイ・作文テーマ》

・ What do you think will be the biggest challenge for your generation? Explain reasons for your choice.

・ 紙が薄かったのか確実に透けて見えるため、ベルがはじめの合図の 10 分前から何を書くか考えること可能。

《英語の内容》

・ リスニングが速い。

・ 答えは問題の順番通り。しかし速い。1 コ聞き逃してたらその後すべてダーン。

《その他気づいたこと》

・ 男女平等に気を使ってる感があった。

《後輩にメッセージ》

・ SAT? 過去問?

D さん(学力選抜試験)

《理科の内容》

・ 計算問題ばかり

・ 問題数多いけど、あせらず、丁寧に解くべし

・ 最後の 2、3 問は終わらなくても致命傷ではない。

《社会の内容》

・ 記述と正誤問題ばかり

《国語の内容》

・ ムズかった。

・ 物語が長くて焦った。

・ 選択肢に答えっぽい 2、3 あった。でも皆難しかったって言った。

・ 時間配分に気をつけ、選択肢で時間をとられないように。

・ カタカナになっている単語と同じ漢字を使っているものを選ぶ問題があった。

《英語の内容》

・ いつもどーり。現地校に行ったら簡単だと思う。

《数学の内容》

・ 格子点の問題が 3 つ。全然準備してなくてあせった。

・ 簡単なのと難しいのの差が大きい。

・ 丁寧に計算するべし

《その他気づいたこと》

・ 聞いていたほど校舎はきれいじゃなかった。

・ 受験者数多い!

・ 先輩方は特に優しいわけでも、怖いわけでもない。

《後輩にメッセージ》

・ とにかく復習です。漢字はさぼらず、しっかりやるべき。

・ 本番、カイロを持っていくとうらやましそうに見られる。持っていくとよい。

1月23日：中央大学杉並

Aさん

《日本語面接》

- ・ 質問〔面接官男女1人ずつ、生徒一人(自分)〕
- 受験番号と指名を“ハッキリ”と答えろと言われた。
- 海外で成功、または失敗したこと
- 自分は成功体験を話し、そのためにどう努力したか説明しろと言われた。
- 高校生活において、“行事、部活、授業”などで上手くいくためにはどのような準備が必要か答えろと言われた。

《エッセイ・作文テーマ》

- ・ 要約問題が国語の最後に出た。
- ・ 3文構成で2文目は“しかし”、3文目は“つまり”で始めろという指示が書いてあった。
- ・ 要約する文章では学校が独自で作ったものだと書いたあった。

《国語の内容》

- ・ 漢字3つ
- ・ 論説1つ

要約問題

- ・ 過去問2, 3年分やっておくと解きやすいかもしれない。特に要約のところ。

《英語の内容》

- ・ 記述が多いと感じた。
- ・ 日本語→英語の記述が3つ連続で一番最後に出た。(他にも3つくらいあった)
- ・ 大したことはないので大丈夫だと思う。

《数学の内容》

- ・ 問題が6個しかなかった
- ・ 計算2つ、整数1つ、関数1つ、図形2つ
- ・ 自分の中では一番簡単だった。
- ・ 基礎しか出ない。

《その他気づいたこと》

- ・ 先輩が面接室へ連れて行ってくれた。
- ・ 比較的、丁寧だった。

《先輩にメッセージ》

- ・ 過去問は本当少しでいいのでやった方が良い。
- ・ 時間はすべて30分なので時間配分に気を付けて。
- ・ 英語の記述にも多少慣れた方が良い。
- ・ 全体的に簡単なので心配ないと思います。

Bさん

《英語の内容》

- ・長文1つ
- ・記述・選択 同程度
- ・問題数 少ない
- ・難易度 易しい

《数学の内容》

- ・4問の基本
- ・記述中心
- ・問題数 少ない
- ・難易度 易しい

《国語の内容》

- ・長文1つ、要約1つ
- ・問題数 少ない
- ・難易度 易しい

《面接試験》

- ・海外で失敗したこと or 成功したこと→どうすればよかったか
- ・何かリーダーを行う上で、大切だと思うことを2分で考え、1分程度で話してください。
- ・個別
- ・面接官2名
- ・時間10分程度
- ・聞かれると思ったことを聞かれず対応しにくい

1月25日：国際基督教大（書類選考）

Aさん

《日本語面接》

- ・面接官・・・二人

- 質問
- 一、志望理由
 - 二、海外生活で頑張ったこと
 - 三、文化の違いで困ったこと
 - 四、将来の夢について

Bさん

《日本語面接》

- ・自分の人生を漢字一文字で表せ
- ・シンガポールのいいとこと、わるいこと
- ・アメリカの印象
- ・自分の説明

《その他気づいたこと》

- ・先輩やさしいですよ。安心して話しかけてOK
- ・ろうかさむい
- ・願書は早く出した方がいいよ

《後輩にメッセージ》

- ・成績悪くても (Well not that bad...) 面接や願書でばんかいするチャンスはあるから、がんばってください！！

Cさん

《日本語面接》

- ・香港とシンガポールはどちらが住みやすいか。
- ・勉強以外で高校に入って何がしたいか。
- ・自分の夢ができたきっかけ。
- ・どのような方法でスポーツを練習したか(クラブに入っていたのかなど)

《後輩にメッセージ》

- ・面接が始まるのを、まっているときに自分がどんなことを言いたいのか、頭の中で考えておく。

Dさん

《日本語面接》

- ・アメリカと日本のカルチャーショック
- ・長所と短所
- ・中学校での好きだった行事
- ・ICUみてどう感じたか
- ・将来のゆめ
- ・学校で発音がうまいって言われるでしょ

《その他気づいたこと》

- ・二時間待ったのに、面接5分でショックだった
- ・寝てても怒られない

《後輩にメッセージ》

- ・ろうかは寒いので、絶対用意した方がいい

Eさん

《日本語面接》

- ・ハンガリーでの生活に点をつけるなら何点？
- ・残りの25点は何がいけなかった？
- ・神様が当時に戻ってどこに行ってもいいと言ったらどうする？
- ・役に立たない勉強はありますか？
- ・2人いて、1人がずっとしゃべっているだけでした。
- ・ニコニコしていましたが、全然やさしいふんいきではなかったです。

《その他気づいたこと》

- ・すごくろうかがさむくて、ガチガチふるえてしまいました。
- ・絶対コートは必要です。また質問のテンポが速くて、ついてくるのが大変でした。

《後輩にメッセージ》

- ・私は練習していった質問が一問もせず、考えていたことも言わずに終わったので、いろんなバリエーションの質問を準備していった方が良いと思います。

Fさん

《日本語面接》

- ・ 受験番号と名前を教えてください。
- ・ あなたが通っていた現地校を説明してください。
- ・ 高校では何部に入りたいですか。
- ・ 部活以外では何をしたいですか。
- ・ アメリカでは特に力を入れていたことは何ですか。
- ・ 英語はどのくらいで理解できるようになったか。
- ・ 4分ぐらいでした。

《後輩にメッセージ》

- ・ 面接官は2人でとても優しくかった。
- ・ 質問も難しいものは聞かれないので、リラックスして取り組んでください。
- ・ 「定番」は聞かれません、予想しないような質問がくるときがあるので、臨機応変に対応できるように。
- ・ とても寒いので、コート、カイロは絶対に持って行ってください。
- ・ 本や勉強道具などをもってきてもいいと思います。

Gさん

《日本語面接》

- ・ 駅からの流れ(武蔵境)

バス停は早く行ったのに混んでいた。(酸欠になりそう)4:45にICUのバス停に着いた。革靴履いてたから足が氷みたいに冷たくなった。開場 8:20 だったけど、8:00に控室は入れた。8:49 ぐらいから諸注意を言われて、9:00から開始。5番目だったから、9:30 ぐらいに呼ばれた。

- ・ 面接本番

面接官 A(30 才くらいの男性):どうぞ(一般的なくだり)

面接官 A...

アメリカの学校はどんな人種の人がありましたか?

→日本人一人だったけどアジア系多くいた。

アメリカで力をいれたことは?(印象に残ってること)

→バスケのキャンプについて

バスケで心がけてたこと

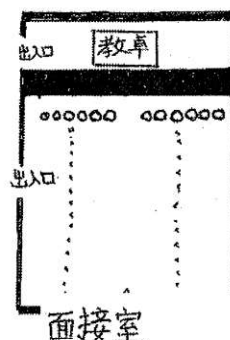
→PGとしてのチーム指揮やまとめ役

日本に帰国して学校に行って感じたこと(GoodとBad)

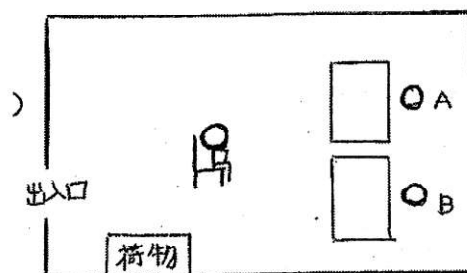
→良 みんな受け入れて仲よくしてくれた

悪 部活の上下関係にカルチャーショックを感じた

控え室



トイレが自由に行って
いいし、本読んだり
飲み物もOK。
長い人は2時間以上
待つから何か持っていた
方がよい。



面接官 B(60 歳ぐらいのおじさん)

将来の夢は?

→宇宙関係の仕事をしてみたい。(めっちゃ準備してたからきた〜〜って感じた)

自分の長所と短所

→長 リーダーシップを発揮できること

短 優柔不断

・ 印象 思った通り志望理由は聞かれなかった。全く固い感じじゃないから自分らしさを表現すれば大丈夫。にこやかだった。

《後輩にメッセージ》

- ・ とにかく自分らしさをぶつけるのみ! 頑張れ!

1月31日：青山学院

Aさん

《日本語面接》

- ・グループ面接で3人で中に入った。
- ・先生も3人で外国人男性が1人と日本人が2人いた。
- ・質問は全部で6問くらいされた。
- ・「海外に行ってびっくりしたこと。」
- ・「ハンガリーにいた時に日本の問題で気になったこと。」→少子高齢化問題
- ・「仲よくなるためにしたことは？」→いつも笑顔でいる、ポジティブな印象をもってもらう。

《英語面接》

- ・優しいような外人男性と日本人の先生の一人に英語で質問されました。
- ・「Suppose you have a friend going to other country for a year, what advice would give you her or him?」

や、他にもされましたが、大体日本語面接の方が多かった。

《国語の内容》

- ・時間は3教科合わせて1時間。説明会では1教科につき目安20分と言われたが、私は英15分、国10分、数25分でやりました。余った時間はこまかく見直した。
- ・大きいだもんが一つと、ことわざや慣用語の穴埋めが10問くらいでした。
- ・結構常識的なものが多かったので、日本人学校の方だったら、余裕だと思います。

《英語の内容》

- ・英検2級レベルぐらいです。落ち着けば大丈夫です。

《数学の内容》

- ・だもんが8問くらい出て、うわさにあった食塩水の問題はなかった。
- ・ICUとかに比べると全然かんたんだった。

《その他気づいたこと》

- ・面接の順番待ちで生徒がろう下で長い間話をされていて、注意されていた。教室内も4クラス中2クラスとてもにぎやかだった。教室を移動している生徒もいた。

《後輩にメッセージ》

- ・面接待ちの間はとにかく Relax! あと、ペアになった人と待っている時は、少しでも一人一人が目立つように仲よくなって打ち合わせするといいかも。それで、私のグループは全員受かったよ。

Bさん

《日本語面接》 50%

- ・自分の住んでいた地域について(ディスカッション)
- ・1つ問題点をあげて、話し合いを五分間ぐらいでしてください。
- ・英語で言われたが、ディスカッションは英語

《英語面接》 50%

- ・1分間で自己紹介
- ・最後に What is your weakness?
- ・気分で言語が変わる。
- ・生徒 4人 カナダ人? ハーフ、日本人(シンガポール・日本・アメリカ)
- ・全員 女の子
- ・質問、その場で考えている??

- ・女子と男子で場所が違う。

《国語の内容》

- ・文章題 1つ
- ・漢字 1題
- ・ことわざ・慣用句 合計4問

《数学の内容》

- ・計算 1つ

《その他気づいたこと》

- ・やさしそう、よくうなづく、その場で質問を考えていた。

《後輩にメッセージ》

- ・自己紹介はとにかく考えとく。

Cさん

《日本語面接》

- ・2人の日本人+1人 Native
- ・自己紹介 in English
- ・ひとの自己紹介についての質問
- ・英語の Question 1つ
- ・日本語の Question 1つ 本校に入って部活動以外何がしたいですか。

《国語の内容》

- ・文章題 1つ(4択)
- ・慣用句 ×10(4択)

《英語の内容》

- ・文章題 1つ(4択)
- ・穴埋め (4択)

《数学の内容》

- ・計算×4
- ・ガムとキャンデーを2つの袋に分けて、Aに何個ガムが入ってますか?的な
- ・三角錐の高さ・体積・底面の面積(底面は正三角形)
- ・ $y=ax^2$ のグラフでAの座標、aだせ、A・Bの直線の式

《その他気づいたこと》

- ・トイレキレイ
- ・面接、在学国バラバラにしてる
- ・先輩がしきる。

Dさん

《日本語面接》

- ・言語以外で大変だったこと

《英語面接》

- ・1分で自分について話せ
- ・1番の文化の違い
- ・Best Friendについて

《国語の問題》

- ・緑の画数
- ・ことわざ4択
- ・正しい漢字(色のたいしょう・・・対象/対照など)

《英語の問題》

・長文1つ

・Grammar 10問

《数学の問題》

・ $(X-2)/3 - 2(2-3X)/5$

・ 106のアメと99このガム。Aには2=3でいれて、Bにはガムが雨の半分より4大きい数。Aのアメの数。

Eさん

《日本語面接》

- ・生徒3人、先生3人(日本人1人、ネイティブ2人)
- ・生徒同士で質問しあう←自己紹介のあとに
- ・経済の質問
- ・持続可能な(開発?)世界の問題を...
- ・何をすべきか、
- ・朝したいことは何ですか?

《英語面接》

- ・日本の学校とのちがい
- ・チャレンジングだったこと
- ・日本の英語の授業はどうですか

《国語の内容》

・文章1つ(説明文)、漢字関連、1つだけ 指示語の問題

《英語の内容》

・かんたん! グラマー10こ、リーディング1

《数学の内容》

106 $\textcircled{7}x$ 99 $\textcircled{7}x$ 1. $\frac{x-2}{3} - \frac{2(2-3x)}{5}$

$\textcircled{2,3}$ A $\textcircled{7}$ $\textcircled{7}x = \frac{7x}{2} + 4$

AD $\textcircled{7}x$ は何こ?

$\angle ADB = \angle BDC = \angle ADC = 90^\circ$
 三角錐
 (1) DABCの体積
 (2) ACの長さ
 (3) DHの長さ
 DからABCに引く

$y = ax^2$
 A(4,5) B(0,3) P

① aの値
 ② ABの長さ
 ③ OCBとOBPが等しいのはPのx座標

3, 5, 9, 17, ...
 8番目の数は!

Fさん

《日本語面接》

- ・三人一組だったけど、うちだけ二人だった。
- ・あなたの住んでいた国の言葉で自己紹介をしてください。
- ・その後日本語でも教えてください。

→名前、どこに住んでいたか、家族構成、ホッケーをしていたことなどを軽く

- ・もう一人のインドネシアの子が志望理由とかまですごく長く話していたので、びっくりしたけど、開き直って堂々と言った。

- ・現地の交流で印象に残っていることを教えてください

→日本人学校で行った現地校交流。毎年言っていたが時に中3の時は杉原千畝について修学旅行などで学んでいたの、意見交換をしてとてもいい経験になった。

もう一人の子は、現地のサッカークラブの友だちと行った遊園地？みたいな感じだった。

《英語面接》

- ・日本人学校と知られていたの英語での質問はなかった。
- ・外国人の人がいて、英語で質問されるかと思ったら、ぺらぺらの日本語でびっくりした。

《国語の内容》

・最初に慣用句などの知識問題。これも全部解けた。漢字は最後に「緑」の画数はいくつか。それから長文の最初に、本文の中にある「期」がカタカナで書いてあって、これと同じ漢字を使う文を選択しから選びなさいという問題の二つ。どちらもいけた。長文は今の日本の家について。しっかり読めば答えがちゃんとある。

《英語の内容》

・長文が最初だった。おばあちゃん、特に母方のおばあちゃんが孫に与える力や影響について。分かりにくかったけど、ちゃんと読めばわかる。その後に空語補充。ふだんやっていることばかりですべて解けた。多分2級くらい。日本人学校の俺でもいけた。インターの人は英語から手をつけるのがいいのかな？ちなみに俺は国語の知識→英語の空語補充→

《数学の内容》

・数学はマークシートだから分数だとか三桁だとか√があるとか書いてある。すごく楽。落ち着いてやれば全部解ける。もし、書いてあることと自分の答えが違ったら、最後にやり直せば大丈夫。

《後輩にメッセージ》

・面接は自分のやってきたことをはっきり伝えた！ちなみにもう一人の子は後から聞いたら落ちたらしい・・・

・テストもミスをしないうにすれば高得点狙える。日本人学校の俺でも解けたから、インターの人は英語からがいいかな？ちなみに俺は国語の知識→英語の空語補充→数学の分かること→国語の長文→英語の長文→数学の残り→見直しといった感じでやった。

・60分しかないの、計画的に！がんばれ！受験票出し忘れた俺も受かったから大丈夫笑